



SAMS Information

The University of Tokushima Graduate School, Institute of Health Biosciences,
Support Center for Advanced Medical Sciences (SAMS)

No. 35
2010/8/18

第57回HBS研究部 先端医研テクニカルセミナー

オミクスデータ閲覧・共有のための基盤ソフト Subio Platform

総合研究支援センター 先端医療研究支援部門（先端医研）では皆様の実験の研究にお役に立つようなテクニカルセミナーをシリーズで開いております。今回は、マイクロアレイをはじめとするオミクスデータを閲覧・共有するための無料基盤ソフトウェア、Subio Platform の使い方について株式会社Subio代表取締役の田部さんにご紹介頂きます。ご興味のある方は是非ご参加ください。

日 時	: 平成22年9月3日（金）16:00～18:00
場 所	: 第2臨床講堂（臨床講義棟2階 郵便局前建物）
講 師	: 田部 暁郎 株式会社Subio 代表取締役

プログラム

16:00	はじめに	生体栄養学分野教授 二川 健
16:05 ~ 17:30	無料のオミクスデータ閲覧ソフトSubio Platform	田部暁郎
17:30 ~	質疑応答	

概 要

近年、マイクロアレイによる遺伝子発現解析をはじめとするオミクス研究が急速に普及しました。この潮流は不可逆的なもので、今後も新しい技術開発とともに新しいオミクスが生まれ、研究者にとって避けては通れないものになると考えられます。しかし、未だにオミクスデータから知識を十分に引き出せるようになるには至っておりません。

これまでのマイクロアレイによる試行錯誤を改めて振り返り、コンピューターを使った統計学的な解析だけではなく、これまでオミクスに触れていなかった研究者も含めて、ウェット系の研究者の方々の力を発揮することが必要ではないでしょうか。そのために、誰でも簡単に公共オミクスデータベースから実験データを取得し、普通のPCで様々な角度からデータを見るためのソフトウェアを提供しております。

世界的な不況の時代に突入し、これからますます資金的な余裕がなくなっていくでしょう。このような環境の中、過去に蓄積されたオミクスデータを見直し、生物学的知識を再発掘する技術は、これからの学生や若手研究者を育てる取り組みとしても注目されています。